

令和7年11月吉日

小児難聴関連教育・福祉・医療機関各位

きこえことばのセンター

センター長 高木 明

令和7年度小児難聴療育担当者研修会

『子どものことばの発達－支える環境と働きかけ』ご案内

向寒の候、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。日頃より難聴児・人工内耳装用児の教育・療育にあたり、格別のご理解ご尽力をいただき、厚くお礼申し上げます。

人工内耳が世界的にも通常の医療になった近年、生後1ヶ月までの新生児聴覚スクリーニング検査、2ヶ月までの確定診断、3ヶ月からの早期介入が、その後のスムーズな音声言語獲得のために望ましいとされるようになってまいりました。静岡県乳幼児聴覚支援センターでは難聴と診断され介入が必要となったお子さん達やそのご家族に対し、より充実した言語・コミュニケーション面の情報・療育・教育が提供できるよう、関連職種の皆様とともに学び、実践ができる目的に、毎年、研修会を企画開催しております。この度、東京大学大学院教育学研究科教授 針生 悅子先生をお招きし講演いただきます。主に静岡県内の小児の療育・教育に携わる教育機関や福祉機関、医療機関関係者の皆様にご案内させていただきます。業務ご多忙の折、恐縮に存じますが、貴施設におかれまして関係される先生、ご興味のある先生へのご案内、また担当されている難聴児ご家族へのご案内につき、ご高配賜りたく存じます。多くのご参加をお待ちしております。

記

【開催日時】 令和8年2月7日 (土) 13:00 ~ 15:00

【対象】 医療機関・教育機関・保健福祉行政機関で小児難聴の診断・介入に携わる方、難聴当事者、ご家族

【プログラム】 13:00 開会

13:05 講演 『子どものことばの発達－支える環境と働きかけ』

東京大学大学院教授 針生悦子先生

14:30 質疑応答

15:00 閉会

【開催方法】 対面会場と ZOOM の併用

対面会場：静岡県立総合病院 6階 つつじホール

〒 420-8527 静岡市葵区北安東 4-27-1

【参加費】 無料

【お申し込み】申し込みフォーム URL よりお申込みください。

<https://forms.gle/7szutYAxFgvvK7U7A>



【申込締切】令和 8 年 1 月 20 日（火）

お申込み後、ZOOM ミーティング ID・パスワード等のお知らせを下記記載アドレスよりメールにて行います。申込フォームに記載いただくアドレスで、メール受信ができるよう、受信許可設定等をご確認ください。

【お問い合わせ先】

静岡県乳幼児聴覚支援センター

Mail: gh-nyujoji-asc@i.shizuoka-pho.jp

電話 054-247-6111（県立総合病院代表）

【講師紹介】

宮城県生まれ。専門は発達心理学、認知科学。88 年お茶の水女子大学文教育学部卒業、90 年東京大学大学院教育学研究科修士課程修了、95 年同博士課程修了。博士（教育学）。95 年青山学院大学文学部専任講師、助教授を経て、03 年東京大学大学院教育学研究科助教授、2015 年より現職。著書に『幼児期における事物名解釈方略の変化——相互排他性制約をめぐって』（風間書房）、『言語心理学』（編著、朝倉書店）、『赤ちゃんはことばをどう学ぶのか』（中公新書ラクレ）、『ことばの育ちの認知科学』（新曜社）。共著として『レキシコンの構築』（岩波書店）、『ことばをおぼえるしくみ』（ちくま学芸文庫）など。